＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	家族が朗らかになる家
グループの名称	家族が朗らかになる家深耕会
直近採択グループ番号	06-0304-0801

（グループ代表者）

代表者名	上田　昭典　　代表者印
代表者所属先	株式会社ブルケン・ウエスト
代表者所在地	福岡県宗像市徳重546-1
代表者電話番号	09-9542-1148

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社ブルケン・ウエスト　霧島営業所
事務局担当者名	川口　忠司　　印
事務局郵便番号	899-5105
事務局所在地	鹿児島県霧島市隼人町小田632
事務局電話番号	09-9542-1148
事務局FAX	09-9542-1564
事務局担当者E-mail	kawaguchi@buruken.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	家族が朗らかになる家
２．グループの名称(必須)	家族が朗らかになる家深耕会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0304-0801
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	鹿児島県
５．結成年(必須)	2014　年
６．グループ代表者名(必須)	上田　昭典
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社ブルケン・ウエスト
８．グループ代表者所在地(必須)	福岡県宗像市徳重546-1
９．グループ代表者電話番号(必須)	09-9542-1148
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社ブルケン・ウエスト　霧島営業所
１１．グループ事務局担当者名(必須)	川口　忠司
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	899-5105
１３．グループ事務局所在地(必須)	鹿児島県霧島市隼人町小田632
１４．グループ事務局電話番号(必須)	09-9542-1148
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	09-9542-1564
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	kawaguchi@buruken.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	2	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	1	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	3	
Ⅳ．プレカット	1	
Ⅴ．設計	8	
Ⅵ．施工	10	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	3	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	鹿児島県産材	鹿児島県	認証かごしま材	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積		棟	
				㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟	
				㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	先着順にて1棟を基本に配分する。特に未使用施工店の進捗を確認しながら出来るだけ広く配分する。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）							
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0 戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）							
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）							
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）							
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	優良建築物型							
	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	戸
	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	㎡

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　　＜様式 2-2・Ⅰ＞

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
46	Ⅰ － 10	霧島素材生産協同組合		899-4461	鹿児島県霧島市国分上之段401-2	0995-54-8055
46	Ⅰ － 11	鹿児島県森林組合連合会		892-0816	鹿児島県鹿児島市山下町9番15号	099-226-9471
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
46	Ⅱ － 12	株式会社 西村		899-4461	鹿児島県霧島市国分上之段401-2	0995-54-8055
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
46	Ⅲ － 11	鹿児島県森林組合連合会		892-0816	鹿児島県鹿児島市山下町9番15号	099-226-9471
40	Ⅲ － 13	株式会社ﾌﾞﾙｹﾝ・ｳｴｽﾄ		811-4164	福岡県宗像市徳重546-1	0940-36-9966
13	Ⅲ － 14	ｼﾞｬﾊﾟﾝ建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1丁目7番22号	03-5534-3711
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
40	Ⅳ － 15	株式会社 ワイテック		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4-5-12	092-633-6151
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
40	Ｖ － 1	株式会社ブルケン・ウエスト 住宅事業部		811-4164	福岡県宗像市徳重546-1	0940-36-9966	○	
46	Ｖ － 3	安田建設工業株式会社		899-4304	鹿児島県国分清水三丁目26番5号	0995-45-7778		○
46	Ｖ － 4	株式会社末広		899-5114	鹿児島県霧島市西光寺10番地	0995-42-0654	○	
46	Ｖ － 5	鎌田建設株式会社		899-4462	鹿児島県霧島市国分敷根141番地	0995-46-3000	○	
46	Ｖ － 6	丸岡建設株式会社		899-5421	鹿児島県姶良市東餅田1768－1	0995-65-2077	○	
46	Ｖ － 9	有限会社林工務店		899-4332	鹿児島県霧島市国分中央1丁目14－18	0995-47-0096	○	
46	Ｖ － 19	有限会社 荒武工務店		895-2812	鹿児島県伊佐市菱刈川南528-1	0995-26-3196		○
46	Ｖ － 21	有限会社 橋之口設計		895-1803	鹿児島県薩摩郡さつま町宮之城屋地1455	0996-52-2809		○
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工−1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							10	○	○
40	Ⅵ － 1	80744	株式会社ブルケン・ウエスト 住宅事業部		811-4164	福岡県宗像市徳重546-1	0940-36-9966	○	
46	Ⅵ － 3	80702	安田建設工業株式会社		899-4304	鹿児島県国分清水三丁目26番5号	0995-45-7778		○
46	Ⅵ － 4	80776	株式会社末広		899-5114	鹿児島県霧島市西光寺10番地	0995-42-0654		○
46	Ⅵ － 5	80780	鎌田建設株式会社		899-4462	鹿児島県霧島市国分敷根141番地	0995-46-3000	○	
46	Ⅵ － 6	80781	丸岡建設株式会社		899-5421	鹿児島県始良市東餅田1768－1	0995-65-2077	○	
46	Ⅵ － 7	80787	合同会社 アリビオファム		899-5302	鹿児島県始良市蒲生町上久徳2411－4	0995-70-0435		○
46	Ⅵ － 8	80789	左近允工務店		895-1801	鹿児島県薩摩郡さつま町広瀬1376	0996-29-5798	○	
46	Ⅵ － 9	80849	有限会社林工務店		899-4332	鹿児島県霧島市国分中央1丁目14－18	0995-47-0096	○	
46	Ⅵ － 19		有限会社 荒武工務店		895-2812	鹿児島県伊佐市菱刈川南528-1	0995-26-3196		○
46	Ⅵ － 20		有限会社 内村工務店		899-6202	鹿児島県始良郡湧水町北方2025	0995-74-2154		○
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
40	Ⅵ - 1	80744	株式会社ブルケン・ウエスト 住宅事業部	5 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
46	Ⅵ - 3	80702	安田建設工業株式会社	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
46	Ⅵ - 4	80776	株式会社末広	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
46	Ⅵ - 5	80780	鎌田建設株式会社	22 戸	17 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
46	Ⅵ - 6	80781	丸岡建設株式会社	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
46	Ⅵ - 7	80787	合同会社 アリビオファム	10 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
46	Ⅵ - 8	80789	左近允工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
46	Ⅵ - 9	80849	有限会社林工務店	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
46	Ⅵ - 19		有限会社 荒武工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
46	Ⅵ - 20		有限会社 内村工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
46	Ⅷ － 16	有限会社 山下製畳		895-1402	鹿児島県薩摩川内市入来町浦之名7568	0996-44-2149
13	Ⅷ － 17	株式会社 ﾊｳｽ･ﾃﾞﾎﾟ･ﾊﾟｰﾄﾅｰｽﾞ		103-0023	東京都中央区日本橋本町1丁目1番8号 KDX新日本橋ﾋﾞﾙ9階	03-3517-1100
13	Ⅷ － 18	株式会社ﾊｳｽ･ﾃﾞﾎﾟ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ		136-0082	東京都江東区新木場1丁目7番22号新木場ﾀﾜｰ5階	03-5534-3811
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）家族が朗らかになる家	（地域型住宅供給対象地域）鹿児島県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）家族が朗らかになる家深耕会	（結成年）2014　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0304-0801	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	1）台風通過地を考慮し、耐震等級を重視した住宅 2）桜島・新燃岳・硫黄山の降灰に加え、高温多湿の地区でもある為、気密性の高い複層ｶﾞﾗｽを採用する 3）人口減少による高齢化が更に進んでいる為、高齢者に優しい住宅にする（ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰ住宅）	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	1）台風通過地の為、風対策を強化（庇・屋根勾配等） 2）頻発している地震に備えて耐震面材の積極的な採用 3）安定供給できる地元県産材を積極的に活用する。使用する木材は極力　認証かごしま材・合法木材とする	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	1）桜島・新燃岳・硫黄山の降灰対策は急務で、室内に洗濯物が干せる設備の設置、ｽﾍﾟｰｽの有効活用 2）高齢者に優しい住宅を心掛ける（段差の無い床、勾配の緩やかな階段、広い廊下、手摺付きのﾄｲﾚ等）の積極的な提案 3）今後、ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾘﾌｫｰﾑができるﾃﾞｻﾞｲﾝの推奨	◎
④ ①～③の背景	鹿児島県は本土の西南部に位置し、面積は9,187平方キロメートルと非常に広大である。太平洋と東シナ海に面し、平均気温も高く温暖な気候に恵まれている。県内には霧島連山を主とした活火山層があり、桜島に加え新燃岳・硫黄山も噴火し周辺に降灰をもたらしている。その影響で県下のほとんどがｼﾗｽ層に覆われてる。県内の森林面積は非常に多く、林業に従事している人も多い。又、森林の多くが杉・檜の人工林で、伐採時期を迎えている。近年伐採のｽﾋﾟｰﾄﾞは上がってきてはいるがまだ十分とは言えない。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	前年度実績が上げられなかった要因に、国の住宅政策を十分に認知できていない構成員が多くみられることがあげられる。構成員に対して積極的に研修会を開催し、全員が経験事業者となりうるように積極的に行動するｸﾞﾙｰﾌﾟにしていく。構成員全員が一堂に会する時間がなければ事務局が出向いて研修していく。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：主要構造材については認証かごしま材・合法木材を60%以上使用。羽柄材にも地元産の杉・檜を積極的に採用することによってCO2削減に努める。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：断熱材やその他の省エネ・耐震の資材はグループ内にて選定したものを採用する。但し、施主からの要望があれば例外として認める。（同等の性能を事務局が確認する）	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：主要構造材については認証かごしま材・合法木材を60%以上使用。羽柄材もできる限り同様に使用する。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：建築資材の調達については安定供給と安価な仕入れを考慮し共同購入したいが、各社の都合もあるので強制はしていない。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：適合申請は特別な理由がない限り、JKｻﾎﾟｰﾄｾﾝﾀｰを活用する。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：施主に対してグループの取り組みをわかりやすく説明を継続する。完成保証制度も併せた説明をし、制度の浸透を図る。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：深耕会が定期的に研修会を実施しているが、今後も引き続き継続する。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	□ ある　→	内容：各施工業者の標準仕様による設計図書及び見積書を作成し施主への提示を義務づける。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：建設現場の地盤調査を実施し、施主への報告を義務化する。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：省エネ性能の向上を目指す為に業者間の技術向上を目指す。ｺｽﾄ面でも見積書作成により建築ｺｽﾄの見える化を推進する。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：長期優良住宅仕様をﾘｽﾄ化しｸﾞﾙｰﾌﾟ全体の生産性を向上させる。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：事務局がﾘｰﾄﾞしながら構成員各社が週休2日の導入に取り組んでもらうよう働き掛けていく	◎
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある　→	内容：更なる技能者不足が予想され、ｸﾞﾙｰﾌﾟにて過去にこだわらない処遇の改善を進めるよう検討していく	◎
	③ 社会保険への加入	■ ない	□ ある　→	内容：未加入の構成員には事務局から加入を働きかけていく	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：深耕会で取り組みを行う一方、研修会時にも安全衛生管理の検討を行っていく	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		完成保証制度の浸透を図る為に、ﾊｳｽ・ﾃﾞﾎﾟ・ｼﾞｬﾊﾟﾝが行っている完成保証制度（ﾊｰﾄｼｽﾃﾑ）を継続して義務化とし、安心と信頼を獲得する。（但し、施主による希望がなければ例外として認める）			◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）家族が朗らかになる家	（地域型住宅供給対象地域）鹿児島県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）家族が朗らかになる家深耕会	（結成年）2014　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0304-0801	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：「快適・住実の家」（ｼﾞｬﾊﾟﾝ建材が運営）に登録しての住宅履歴情報を推奨する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：当ｸﾞﾙｰﾌﾟ事務局とJKｻﾎﾟｰﾄｾﾝﾀｰが中心となり情報提供に努める	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局が窓口となり受付・登録手続きを行う	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：事務局が中心となりﾒﾝﾃﾅﾝｽ体制を構築する	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：事務局が中心となり補修体制を構築する	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局が窓口となり受付しﾒﾝﾃﾅﾝｽを行う	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：ｸﾞﾙｰﾌﾟ内でﾒﾝﾃﾅﾝｽ実行時に、現場研修会を開催しﾚﾍﾞﾙを向上させる	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：ﾒｰｶｰ・木材問屋・建材問屋主催の展示会に参加し、お互いに強化する	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：各種ｲﾍﾞﾝﾄに積極的に参加し、他の参加者への浸透を図る	◎
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：事務協が「快適・住実の家」の研修会を実行する	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：事務協が定期的に維持管理研修会を開催し案内する	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：ﾊｳｽ・ﾃﾞﾎﾟ・ｼﾞｬﾊﾟﾝの完成保証制度（ﾊｰﾄｼｽﾃﾑ）の加入を標準とする。但し、施主から不要の要望	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：深耕会での定期研修会で開催	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			H29年度の実績ｾﾞﾛを反省し、定期的に研修会を行い会員相互の意識を高めｸﾞﾙｰﾌﾟ全体で「家族が朗らかになる家」を強固に推進する。特に本年は、鹿児島市のﾀﾞｰｳｲﾝの会が積極的に活動されていることから、情報交換をさせてもらって、グループの活性化を図りたい。			◎

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：長期優良住宅を基本とし住宅に対する幅広い知識の習得を推進（技術面・商品面・資金面）	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：ｸﾞﾙｰﾌﾟﾒﾝﾊﾞｰ全員への研修会の徹底を図り向上を進めていく	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局が窓口となり確認。研修会の内容に変化を持たせ有効な研修会になるよう推進する	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：省エネ・認定低炭素・ZEH技術ｾﾐﾅｰ開催、住宅ｸﾛｰﾝｾﾐﾅｰの開催	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：同地区内の他の推進ｸﾞﾙｰﾌﾟと定期的に情報交換を行い、お互いの意識を向上させる	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：現場に関係業者に集まって頂き、仕様の確認及び施工研修	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　5人		今年度の参加目標人数　5人	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　0人		今年度の参加目標人数　3人	◎
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：関係ﾒｰｶｰとの連絡を密にし、事務局主導で案内し参加を義務付ける	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：太陽光発電・HEMS・蓄電池等を積極的に推奨する	◎
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：ｸﾞﾙｰﾌﾟ内での成功事例を研修会時に報告する時間を設定し常に向上心のあるｸﾞﾙｰﾌﾟを目指す	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			各種情報の収集はもとより、県内近郊に限定せず他所で成功事例を聞けば事務局が中心となって現地に訪問し、事務局・会員のﾚﾍﾞﾙ向上を図る活動を心掛ける			◎

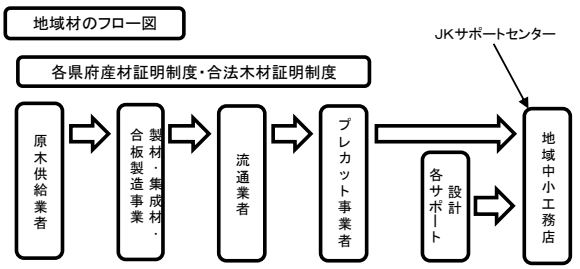
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）家族が朗らかになる家	（地域型住宅供給対象地域）鹿児島県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）家族が朗らかになる家深耕会	（結成年）2014 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0304-0801	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材（土台・柱・桁・梁）に認証かごしま材・合法木材を使用する 認証かごしま材を優先採用し不足分は合法木材を使用する 羽柄材についても地元産の杉・桧を中心に採用する	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	当グループは地域型住宅の拡大を図るため、枠組工法の施工業者も参加している 産地の証明については国内・外国産材（合法木材）を使用するため、その場合流通業者による納品書等で地域材の証明書とする 	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：認証かごしま材・合法木材は別々に在庫管理している	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：認証かごしま材のﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞで在庫量と単価の確認ができる	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：情報の早期収集（物件情報・ﾌﾟﾚｶｯﾄ情報）により生産者と随時連絡・確認・予測する	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数 80畳　和紙製の置き敷きﾀｲﾌﾟを推奨している	◎
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数 260坪	◎
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3x6換残）　枚	○
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3x6換残）　枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地元産の杉・桧材を活用したｳｯﾄﾞﾃﾞｯｷ等の設置	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：地区特有の意匠性はないが、家族が朗らかになるように考慮する	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地区の林業組合とのPR活動	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：同上活動を定期的に開催していく	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地元開催の木材利用促進のｲﾍﾞﾝﾄ参加	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：畳・襖等の良さを知ってもらえる場所の設置やｲﾍﾞﾝﾄを企画する	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		住む人が朗らかになるような住まいの提案を一層図る活動を心掛ける 和の文化を推進するためにｲﾍﾞﾝﾄ等には必ず畳等の商材を展示し良さを知っていただく機会にする	◎

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	地元での災害発生を想定し、地元の木材組合を中心として木造仮設住宅への取り組みに参加・促進する ｲﾍﾞﾝﾄ等の開催時には被災地の特産物を粗品・景品にしていく	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	東日本大震災と同様ながら、本ｸﾞﾙｰﾌﾟは臨県であり復興の為に資材供給・特産物拡販等に引き続き力を入れていく 瓦職人・大工職人等はｸﾞﾙｰﾌﾟ内での工期遅れが発生しない程度に引き続き被災地の要望に応えていく	◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）家族が朗らかになる家	（地域型住宅供給対象地域）鹿児島県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）家族が朗らかになる家深耕会	（結成年）2014 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0304-0801	

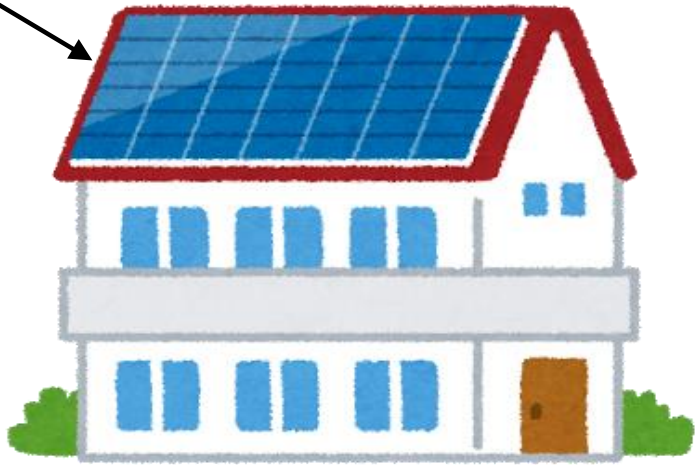
４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

家族が朗らかになる家深耕会の取り組む住宅

H25年省エネ基準をグループの標準仕様とする

太陽光発電



＜主な仕様＞

・高効率給湯器の設置
・浴槽は高断熱浴槽を推奨
・節水水栓金具の設置
・照明器具はLED照明を標準化
・トイレは節水型トイレの設置
・リビング、寝室は高性能エアコン設置
・サッシは複層ガラスに加え、LOW-Eガラスを使用

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。